

【夢のような輝き：スタードリーム-FS】

封筒屋通信をご覧いただきまして、誠にありがとうございます！
暖冬と聞いていたはずなのに寒くて仕方がない今日この頃です。
このまま冬を越せるのが不安な今月は「スタードリーム」をご紹介します！

上品なパール加工が両面に施された「スタードリーム-FS」は、
その名の通り、星の夢を見ているような、優しくきらびやかな紙です。

光沢紙ではありませんが、キラキラとしていないため非常に使いやすい紙と
なっており、厚みは「88kg」と「209kg」の2パターンで、テラシヤ
封筒・箱ものなどに使いやすいですね (=^・・^=)

寒色から暖色まで15色のカラーバリエーションがあり、「オパール」と「モープ」は偏光パールを使用して
あります。アクセサリのパッケージや、案内状など、高級感を出したいときは是非お勧めです (o^-^o)



ずっと見本帳を見ていても飽きない温かい輝きは箔押しとの相性も抜群です。

今月の封筒サンプル

今月はお札がびったり入るサイズ (90×175mm) のつり銭封筒を作成
いたしました！
フタなしで封入口には丸い切れ込みが入っており、変形サイズとなります。

そのままお札を入れてつり銭封筒としてお使いいただけますが、
特別なチケット、メッセージカードなどを入れても特別感が出ますね。

白い紙でもパール加工が入ると雰囲気がからっと変わります。
高級感を演出したい時や、他とは違うパッケージを作成したい時は
是非とも光沢紙をお使いくださいませ！

(蓮池)

今月のサンプル請求・感想はこちらから



▼現場レポート
【変形つり銭封筒】

封筒サンプルについて現場の皆さんにお話を伺いました！

▼トムソン (Eさん)

今までは窓枠を抜くために使用していた機械ですが、今回
初めて封筒展開形状の抜きを行いました。
難しく感じたところは、折罫部分になります。
刃物以外の調整は初めてだったので苦労しましたが、良い
経験になりました。

▼製袋 (Hさん)

実は、ちょうど同じ形状の生産をした後だったので、型替
えは非常に早く済ませることが出来ました。
封筒のフタが無い形状のため、通常はズレやすいのですが、
今回に関しては機械運転中も特に苦労はありませんでした。

▼印刷 (編集長)

今回は封筒屋通信初の仕上がり後の印刷でしたが、事前に
試し刷りをしていたため特に問題なく印刷することができ
ました。

今回はワンポイントかつシンプルなデザインにしましたが、
印刷不可範囲を考慮しつつ、全面にも印刷してみたいです。



用紙：スタードリーム-FS ゴールド 720×1020mm 88kg

気になるトナリの封筒 ザ・ワールド

カナダの封筒

刺繍枠と刺繍糸、そしてクリスマスのモチーフがあしらわれたこの
封筒はカナダの封筒で、この封筒は先月紹介した「FDC」という
記念封筒のうちのひとつです。
封筒右上にある、このクリスマスのモチーフの切手は、刺繍で描か
れたデザインの写真になっています。
封筒本体は恐らくカマス貼りのような形状の封筒かと思いますが、
フタまでしっかり糊付けされていたため、中の形状を確認するこ
とができませんでした (ノド)



そんなカナダでのクリスマスはホリデーシーズンと呼ばれるそうで、実家に帰省したり、家族で旅行に出か
けたりすることが多いそうです。
クリスマスやクリスマスイブには暗くなる前に閉まったりするお店や施設があったりと、日本で言うところ
のお正月のような雰囲気だそうで、家族と過ごすための時間となるようです。

クリスマスの雰囲気を感じるために友達とパーティーをしたり、お出かけをするのもとっても良いですが
カナダのクリスマスのように静かに過ごすのも、大人な感じがして憧れます。

(角谷)

【作品事例：CLUB FOUR NINE様】

今回ご紹介するのは「CLUB FOUR NINE様」の封筒です。

「120×87mm」のカマス貼りで、表面にはお店のロゴ、
裏面にはお店の情報を印刷しています。

紙は上質紙 (白) と紀州色上質 (黒) を使用し、白い紙には
赤金、黒い紙には銀で印刷しています。
金や銀のインクを使うことで通常の印刷よりも高級感を出すこ
とが可能です。

特に黒色の紙の場合、紙との相性も相まって銀のインクが映える
ため、高級感が増します。

白い紙に金のインクで印刷する場合はワンポイントや文字などは
輝きが鈍くなり黄土色に見えやすいですが、ベタの割合が多いと
輝きは増して見えます。
「CLUB FOUR NINE様」のようにロゴなどを大きく印刷する
ことで、輝きを出しつつパツと目を引くこともできます。

つり銭封筒はカマス貼りのほかに、フタが三角形の「ダイヤモンド
貼り」もございます。
一般的なサイズ「118×80mm」であれば当店に木型がござ
いますので、流用して作成することができます。

(蓮池)

▼封筒屋通信

2023年12月号
(緑屋紙工株式会社 / 株式会社タクセル 共同発行)

緑屋紙工株式会社 封筒工房
▷ <https://futo-kobo.com>
オンラインショップ 封筒屋とっこ
▷ <https://futoya.com>

緑屋紙工株式会社
▷ TEL 06-6709-8110 FAX 06-6708-9186
株式会社タクセル
▷ TEL 06-4302-7740 FAX 06-4302-7741

〒547-0021 大阪市平野区喜連東 5-16-15 (住所同じ)



◆ 編集後記 ◆

今月も封筒屋通信をお読みいただきありがとうございます！

どうしても欲しい靴があり、ネット通販で意を決して購入した
ところ、注文完了後にキャンセルとなってしまう、諦めざる
を得ない結果となってしまったのですが、映画の前売り券を買
うために外出していたときに近くに欲しかった靴の専門店が
できていたのを見つけてしまい、気付いたらできたお店に飛び
込んで、欲しかった靴を購入していましたΣ(・д・ノ)ノ 笑
サイズが大きかったので悩んでいたのですが、実際に履いてみ
ると可愛くて仕方がなくて、これも何かの縁だと思って勢いで
即購入しちゃいました。毎日ウキウキで仕事しています！笑